



平成24年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年2月10日

上場会社名 大同信号株式会社

上場取引所 東

コード番号 6743 URL <http://www.daido-signal.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 北原 文夫

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員財務統括部長 (氏名) 浅田 安彦

TEL 03-3754-1122

四半期報告書提出予定日 平成24年2月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第3四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第3四半期	11,713	17.9	61	△79.1	333	△45.9	1,169	160.3
23年3月期第3四半期	9,939	7.3	295	134.1	616	258.9	449	406.9

(注) 包括利益 24年3月期第3四半期 1,089百万円 (216.1%) 23年3月期第3四半期 344百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第3四半期	65.60	—
23年3月期第3四半期	25.18	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年3月期第3四半期	31,820	14,134	34.0	606.77
23年3月期	20,849	9,835	47.2	551.65

(参考) 自己資本 24年3月期第3四半期 10,817百万円 23年3月期 9,835百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	—	—	7.00	7.00
24年3月期	—	—	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	7.00	7.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	21,500	30.4	600	△12.1	950	△8.2	1,600	139.3	89.75

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有
新規 1社 株式会社三工社

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
(注) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期3Q	18,018,000 株	23年3月期	18,018,000 株
② 期末自己株式数	24年3月期3Q	190,303 株	23年3月期	188,303 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期3Q	17,828,695 株	23年3月期3Q	17,841,325 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページの「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

添付資料の目次

1 . 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2 . サマリー情報(その他)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
3 . 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間における世界経済は、欧州財政危機の一層の深刻化と米国経済の減退に起因する世界的景気後退懸念及びタイの洪水被害による生産活動の停滞など、世界経済の先行きはますます不透明感を増しております。

一方で、わが国経済は、東日本大震災の影響は極めて深刻であり、電力供給の制限や原子力災害の長期化をはじめとして雇用環境の悪化、歴史的な円高水準の長期化など、企業を取り巻く環境は一層不透明感が強まり、引き続き予断を許さない厳しい経営環境で推移しました。

このような状況のもと、当社グループは第2四半期から、株式会社三工社が連結対象子会社となり、当社グループをあげて品質管理の徹底、生産性の向上、経費の削減に努めるとともに、受注の獲得と拡大に取り組んでまいりました。

この結果、第3四半期連結累計期間における売上高は、株式会社三工社の売上高が加わり117億13百万円（前年同期比17.9%増）となりましたが、東日本大震災の影響などにより電力供給の制限等から生産性が低下するとともに原価及び販管費等の増加により、営業利益は61百万円（前年同期比79.1%減）、経常利益は3億33百万円（前年同期比45.9%減）となりましたが、四半期純利益は固定資産の売却等により、11億69百万円（前年同期比160.3%増）となりました。

なお、固定資産の売却につきましては、平成23年11月11日に当社が保有する土地等の一部を16億10百万円にて譲渡することと致しました。当社の生産拠点である福島県浅川事業所との業務連携の向上や営業活動における業務の効率化とともに本社屋老朽化及び余剰スペースの見直し等による資産の有効活用を図るために、平成24年3月に本社を東京都港区に移転することに伴うものであります。詳細は平成23年11月11日に「本社移転に関するお知らせ」及び「固定資産の譲渡に関するお知らせ」を東証発表しております。

セグメントの業績につきましては、鉄道信号関連事業については、電子連動装置等のシステム製品及び踏切障害物検知装置・電子踏切制御装置・集中監視装置・リレー等のフィールド製品は減少しましたが、ATC・運行管理システム等のシステム製品及び軌道回路・連動装置等のフィールド製品が増加し、売上高は102億81百万円（前年同期比19.0%増）、セグメント利益は7億43百万円となりました。

産業用機器関連事業については、可塑成形は減少しましたが、非接触IDシステム・梯子車・高所放水車制御装置・塗装・金属メッキ及び金型が増加し、売上高は13億22百万円（前年同期比1.8%増）、セグメント利益は92百万円となりました。

不動産関連事業については、株式会社三工社の連結により新たなセグメント区分として加わり、売上高は1億9百万円、セグメント利益は49百万円となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産、負債及び純資産の状況)

当第3四半期連結会計期間における総資産は、前連結会計年度末に比べ109億70百万円増加し、318億20百万円となりました。これは、株式会社三工社の連結子会社化に伴い、有形固定資産が57億21百万円及びたな卸資産が45億50百万円それぞれ増加したことなどによるものです。

当第3四半期連結会計期間における負債は、前連結会計年度末に比べ66億71百万円増加し、176億85百万円となりました。これは、株式会社三工社の連結子会社化に伴い、その他（負ののれん・繰延税金負債等）が36億95百万円、支払手形及び買掛金が16億4百万円それぞれ増加したことなどによるものです。

当第3四半期連結会計期間における純資産は、前連結会計年度末に比べ42億99百万円増加し、141億34百万円となりました。これは、株式会社三工社の連結子会社化に伴い、少数株主持分が33億17百万円及び利益剰余金が10億99百万円それぞれ増加したことなどによるものです。

（3）連結業績予想に関する定性的情報

通期の連結業績予想につきましては、売上高・経常利益及び当期利益は、平成23年11月11日に発表しました業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

第1四半期連結会計期間末において当社の持分法適用会社であった株式会社三工社は、平成23年7月1日付けで当社の子会社となったため、第2四半期連結会計期間より連結の範囲に含めております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,695,207	2,831,687
受取手形及び売掛金	5,165,321	5,147,694
商品及び製品	1,929,256	2,842,078
仕掛品	2,895,143	5,596,477
原材料及び貯蔵品	1,025,473	1,961,738
その他	539,921	2,212,516
貸倒引当金	△2,436	△4,063
流動資産合計	15,247,887	20,588,129
固定資産		
有形固定資産		
土地	66,527	5,146,324
その他(純額)	1,619,324	2,261,379
有形固定資産合計	1,685,851	7,407,703
無形固定資産		
	73,484	199,028
投資その他の資産		
投資有価証券	3,198,919	2,775,622
その他	643,490	849,574
投資その他の資産合計	3,842,410	3,625,196
固定資産合計	5,601,746	11,231,928
資産合計	20,849,634	31,820,058
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,226,693	4,831,487
短期借入金	3,290,610	3,680,962
未払法人税等	313,366	10,672
賞与引当金	512,864	289,405
役員賞与引当金	19,050	22,929
製品補修引当金	114,770	221,436
受注損失引当金	49,323	26,973
損害賠償損失引当金	—	54,000
災害損失引当金	34,333	470
その他	1,169,379	1,289,768
流動負債合計	8,730,389	10,428,105
固定負債		
社債	—	437,500
長期借入金	484,822	506,290
退職給付引当金	1,677,989	2,159,659
役員退職慰労引当金	83,980	134,879
製品補修引当金	—	230,000
特別修繕引当金	—	56,250
その他	36,772	3,732,468
固定負債合計	2,283,565	7,257,047
負債合計	11,013,955	17,685,152

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,500,039	1,500,039
資本剰余金	1,233,716	1,233,716
利益剰余金	6,798,894	7,898,346
自己株式	△52,127	△52,665
株主資本合計	9,480,523	10,579,436
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	355,155	237,846
その他の包括利益累計額合計	355,155	237,846
少数株主持分	—	3,317,621
純資産合計	9,835,678	14,134,905
負債純資産合計	20,849,634	31,820,058

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
四半期連結損益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
売上高	9,939,084	11,713,245
売上原価	7,527,851	8,867,341
売上総利益	2,411,232	2,845,903
販売費及び一般管理費	2,115,610	2,783,971
営業利益	295,621	61,931
営業外収益		
受取利息	607	693
受取配当金	45,894	51,319
受取保険金	47,407	13,997
持分法による投資利益	219,586	97,404
株式割当益	41,860	—
負ののれん償却額	—	139,841
雑収入	7,534	31,725
営業外収益合計	362,890	334,982
営業外費用		
支払利息	38,561	44,960
雑損失	3,743	18,577
営業外費用合計	42,304	63,538
経常利益	616,207	333,376
特別利益		
固定資産売却益	—	1,111,281
貸倒引当金戻入額	926	—
償却債権取立益	210	—
負ののれん発生益	—	211,268
その他	—	1,724
特別利益合計	1,136	1,324,273
特別損失		
固定資産除却損	736	1,627
事務所移転費用	—	46,791
特別損失合計	736	48,418
税金等調整前四半期純利益	616,606	1,609,231
法人税、住民税及び事業税	49,091	596
法人税等調整額	118,230	411,951
法人税等合計	167,321	412,547
少数株主損益調整前四半期純利益	449,285	1,196,683
少数株主利益	—	27,103
四半期純利益	449,285	1,169,579

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	449,285	1,196,683
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△100,078	△107,622
持分法適用会社に対する持分相当額	△4,674	—
その他の包括利益合計	△104,752	△107,622
四半期包括利益	344,532	1,089,060
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	344,532	1,073,551
少数株主に係る四半期包括利益	—	15,509

(3) 継続企業の前提に関する注記

当第3四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第3四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)

該当事項はありません。